

2016.11.30 玉野市生涯学習センター主催 「消費者教育講座」

テーマ：「商品のココが改良されたのには理由がある」 —お客様の声を活かした取り組み55/33事例から—

日 時 : 2016年11月30日(水) 10:00~11:00
場 所 : 岡山県玉野市生涯学習センター
参加者 : 玉野市民 他
講 師 : 高野 逸子(アフラック)

日本ヒート協議会 監事 高野逸子が講師として登壇

【講演内容】

- ①日本ヒート協議会について
- ②「お客様の声を活かした取り組み55事例」の構成および事例について
- ③「お客様の声を活かした取り組み33事例」の事例
- ④2014年~2016年の消費者教育の取り組み実績
- ⑤消費者教育への取り組みおよび成果 など

【講演を終えて】

聴講者の皆さんは、50-70歳代の約50名。和やかな雰囲気のもと、とても熱心に受講して下さった。

消費者の一員である皆さんの声を大切に、企業は改善・開発に取り組んでいる。

そのことで、市場にはお客様の声を活かした良い商品が出回ることになる。また、同じ商品を扱う企業にも影響を及ぼしている現状を伝えた。ぜひ、企業のファンとして声をあげていただき、消費者と企業の連携の重要性を伝えた。

【担当者 玉野市生涯学習センター 美濃様からの感想】

1時間という短い時間ではございましたが、消費者の声から企業が改善に取り組んだ商品の一例を実際に手に取りながらお話を伺うことができ、受講生も興味を持ち、熱心に聞いていたように思います。「消費者が声にすることで、一企業が改善に取り組むと他企業も同様の改善に取り組むことに繋がる。つまり、私たちの声が企業を変え、社会を変えていく」という先生の言葉が印象に残っております。私たち消費者は、「あったらいいな。」の声をしっかりと届けられるよう、日頃から商品やサービス等に関心を持つことが大切だと思いました。

